

人と森が仲良くなつて、素敵な未来につながってゆく。

# mamori

マモリ

## No. 22

Autumn 2017

ご自由にお持ち帰りください。

[マモリ 総集編2]

**使おう! 参加しよう!**

森林保全ボランティア活動を、  
まもり野外授業で体験  
森づくりに参加しよう!

マモルン、教えて!  
木にかかわる仕事には  
どんなものがあるの?

森林環境税による木材利用  
木を使った施設は  
ちよ〜気持ちいい〜。

「高知県県産木材の  
供給及び利用の促進に  
関する条例」って何?!

森林保全ボランティアによる  
ゆたかな森のマモリ

森からの贈り物

家族で楽しめる  
高知・山の施設  
(クーポン付)

「mamori」は、木と人との共生、木の文化、森林環境税を活用した事業を伝える冊子です。

森林率84%という全国一の森林県である高知県は、森林環境税を活用して、将来を担う子ども達への森林環境教育や「こうち山の日」(11月11日)を中心に行われる県民の主体的な活動の支援、間伐をはじめとする森林環境の保全等を推進しています。「mamori」は県民の皆さんとともに高知の山の未来を守ることを目指しています。

# 森林保全ボランティア活動を、まもり野外授業で体験 森づくりに参加しよう！



かぞくみんなで。

わたしたちにも  
手伝えることが  
あるかなあ？



私たちに、さまざまな恵みを提供してくれている森。  
その森を守る、森林保全ボランティア「こうち森林救援隊」の  
活動に、子どもたちが参加しました。

平成29年愛媛県開催の国民体育大会に伴い、高知県立春野総合運動公園で一部競技を実施するための美観整備をおこなう森林保全ボランティア「こうち森林救援隊」に、小学5年生から中学2年生までの9人の子もたちが1日入隊しました。のこぎりを使って、竹を切り、枝を落とす作業に初挑戦です。

## 森林保全ボランティアって何？

高知県には、現在、登録されているだけで30の森林保全ボランティア団体があります。各団体の活動内容の主となるものは森林整備ですが、森林保全ボランティアの普及や森林環境学習をテーマにした活動にも積極的に取り組んでいます。

なかでも、「こうち森林救援隊」事務局長の中川睦雄さんは、子ども達が成長する過程で必要な知識を得られる最適な場所が森だと考えています。

そんな中川さんが最初に子どもたちを案内してくれたのは、公園全体が見渡せる展望台でした。「ぼくらは今、国の助成などによって、この展望台の山の周辺3ヘクタール（\*）分を整備しています。去年の6月に始めてから約1年3ヶ月で、ずいぶん山の様子が変わりました。「こうち森林救援隊」のおかげで、整備前にはツルや枝が覆いかぶさって真っ暗だった遊歩道も、明るい日射が射し込むようになり、すがすがしい森に変わりました。

## みんなが仲良く共存できる森にしよう。

森の中には、楽しいことも怖いこともあります。「森は、皆さんが大きくなるまでに、必要なことをいっばい学んでも素晴らしい場所です。今日はいろいろなことを心で感じながら山と一緒に歩いてください。この経験は、必ずいつか役立つはずですから。」

森には、さまざまな木が混ざって存在しています。おいしい美のなる木があります。しかし、触ると肌がまけてかゆくなるハゼのような木もあります。しかし、ハゼの木は、秋になると葉を真っ赤に染めて、私たちに美しい姿を見せてくれます。だから、中川さんは、何でもかんでも木を切ってしまうのは良いというわけではなく、全体のバランスを考えながら森を整備していくことが大事だと話します。

また、森にはマムシのような危険な生き物もいますが、無造作に数の中に手をつまみ込んでいたら、刺されると大変ですが、慌てずに刺激せず、そっとその場から離れたら攻撃してくることはありません。そのような最低限のルールを守れば、森はみんなにとって居心地のいい場所になるのです。みんなの大好きなカブトムシも住む森ですから。

## いろいろな森を感じて学ぼう。

「では、これから皆さんに、竹を切ることを体験し



てもらいます。竹1本を切る手間が分かれば、これだけ処理してきたことがいかに大変かということも伝わるのではないのでしょうか。「切った竹は、斜面に直角になるように敷いて、雨が降ったときに、土などが一気に流れ落ちていくのを防ぎます。こうして子ども達は、有効に利用されていることを学びました。」

子どもは、「自然という環境に置いてあげるだけで感じるものがあり、みずから勉強するもの。」と話す中川さん。「ぼくには孫がいて、いろいろな場所に連れていきますが、いちいち手は出しません。そこへ行って、とにかくその環境のまま、なすがまま。そうしたら、自分で石や木の棒などで遊びまわります。何が楽しいか、何が自分にとって勉強になるかを、自由に判断出来るのが子どもなんです。」

山に入ることは、環境について考える機会をもつということ。「森林保全ボランティアの仕事は森を守るだけではありません。環境教育の場を作ることも大事な仕事だと考えています。そして、将来山を守る活動に参加したいと思ってくれたら嬉しいですね。」と中川さんは目を細めていました。

切った竹同士を当てて、カンカッと乾いた甲高い音をはじかせることに夢中の子どもたち。「森は楽しい。また手伝えたいな。」「1日中作業しているなんて、おじさんたちはすごいなあ。」「今日一日を振り返ります。」

この日、子どもたちは、この森の木を守る人の存在がいかに大切かということをしつかり学びました。

\*3ヘクタール（例として縦100メートル、横300メートルの広さ）

クモがいた！マムシの話はちょっと恐かったけど、森にはたくさん生き物が共存しているんだね。



## 森を支えるために、 できることから始めよう。



高知県は全国に先駆けて、県民みんなで森を守るために「森林環境税」を導入。また、県民一人ひとりが森林を守る活動に参加し、自ら行動することによって山を守り育て、次代へ引き継いでいこうと、「こうち山の日(11月11日)」を制定しました。その後、年々、高知県の森林保全ボランティア登録団体も増えており、平成28年度には30団体になりました。

一人ひとりが自分にあったスタイルで参加することのできる森林ボランティア活動に、あなたも参加してみませんか。

高知県の森林保全ボランティア登録団体はHPから  
森・ヒト・こうち応援ネット [http://morihito.jp/v\\_organizations\\_about](http://morihito.jp/v_organizations_about)



みんな、このまま  
入隊しようよ笑笑。

今日は一日お疲れ様でした。  
初めてとは思えないほど  
竹を切るのが上手だったね！



こんな急斜面で  
作業するのって、  
大変だろうなあ。

竹を手際よく  
切っていくね。  
かっこいい！



マモリン、教えて！木にかかわる仕事にはどんなものがあるの？



木に守られた森の中で、シイタケなどを育てるひと。それを売ると、食べるひと。木を切るひと。その木を利用して家をつくるひと、物をつくるひと。みんなどこかで、つながっています。森の木は、たくさんひとの手から手へと渡りながら、大事に大事に、わたしたちのもとへ届けられます。

すみ つく  
**炭を作る**  
すみ や しよくにん  
炭焼き職人

おもちゃをつくる  
もっこうしよくにん  
木工職人、デザイナー

た もの そだ  
**食べ物を育てる**  
せいざん  
タケノコ生産  
さいばい  
シイタケなどのキノコ栽培

しら  
**調べる**  
けんきゆうしゃ  
研究者

う  
**植える**  
しんりんくみあい  
森林組合※4など

でん き つく  
**電気を作る**  
はつでんしょ  
木質バイオマス発電所※3

つた  
**伝える**  
しんりん  
森林セラピーガイド※1  
ネイチャーガイド※2

か ぐ つく  
**家具を作る**  
か ぐ メーカー、か ぐ しよくにん  
家具メーカー、家具職人

もくざい  
**木材にする**  
せいざいしょ  
製材所  
もくざい か こうこうじょう  
木材加工工場

まる た  
**丸太にする**  
しんりんくみあい  
森林組合など

かみ つく  
**紙を作る**  
せい し こうじょう  
製紙工場

あつ  
**集める**  
もくざいしじょう  
木材市場

いえ た  
**家を作る**  
けんちくし だいく こうむてん  
建築士、大工、工務店

わたしの机は、  
どこの森から  
来たんだろう？

どんなひとが  
切って、  
どんなひとが  
つくったのかな？

森の木と人間の  
暮らしは、  
いろんなひとの  
いろんな仕事で  
つながって  
いるんだね。

いろんなひとの  
手によって、木は  
形をかえながら、  
ぼくらのもとへ  
とどくんだ。

木を切る  
ひとといえば、  
植えるひと  
もいるね。

木にかかわる、  
たくさん仕事  
があるんだね。

机えんぴつ、紙、本棚など、わたしたちのまわりには、木からつくられたものがたくさんあります。

でも、その木はいったいだれが育てたのでしょうか？その木はだれが切っているのでしょうか？

森にある木は、いろいろなひとにお世話をしてもらったあと、みんなのもとに届きます。そこには、木を「植えるひと」がいて、「管理するひと」や、その木を「切るひと」と「販売するひと」がいます。元気な木を育てるための「研究するひと」もいます。もちろん、元気に育った木を使って、ものを「作るひと」がいなくて製品にはなりません。そして、森の木を切って使った後、その分の木をまた「植えるひと」が植えていきます。

森で育った大きな木がみんなに使われる。みんなには、「ついで」に、みんなとたくさん職業のひとがかかわっているのです。

- ※1 森林セラピーガイド  
森の空気を浴びることで元気になる方法を教えるひと。
- ※2 ネイチャーガイド  
自然の中で、遊び方を指導したり、案内したりするひと。
- ※3 木質バイオマス発電所  
枝や葉っぱなどを燃料にして、電気をつくり出す場所。
- ※4 森林組合  
森の持ち主のかわりに、主に山の仕事をやる団体。

【マモリ総集編2】  
使おう！  
参加しよう！

# 森林環境税による木材利用（高知県木の香るまちづくり推進事業の活用例） 木を使った施設は「ちよく」気持ちいい。

地域で生産したものを、地域で消費する地産地消の活動。木材におけるこのような活動は、県民には「こちよさを、森林には豊かさを、林業には元気をもたらしてくれませう。」  
高知県では、平成16年10月に「県産材利用推進方針」を定め、公共

的施設の木造化や公共工事での木材利用に積極的に取り組んでいきます。今では高知県の木が、県内のさまざまな施設で使用されています。では、どのような施設で、どのように使われているのでしょうか？実際に見てみましょう。



## 学校法人土居学園 くるみ幼稚園 展望デッキ滑り台

高知市北竹島町にある「くるみ幼稚園」では、展望デッキ滑り台を設置しました。登園後、裸足になった子どもたちは、何度も滑り下りたり、支柱のまわりをグルグルまわったり、芝生の坂をゴロゴロ転がったりと、木の滑り台から自由に遊びを創造していきます。

高知市北竹島町383  
☎088-821-6799



## 四国銀行潮江支店

高知市棧橋通に新築オープンした四国銀行潮江支店では、フローリング、天井格子、カウンター、ディスプレイパネルなどの木の設備を窓口フロアに設置。銀行員の方たちも、ふとした瞬間に癒されているという木のやさしい雰囲気を訪れるお客様をリラックスさせます。

高知市棧橋通3-31-13  
☎088-831-2158



## 木の香る施設一覧 ～平成28年度高知県木の香るまちづくり推進事業～

※県が導入経費の1/2を補助しています。

馬路村	馬路小学校、馬路中学校、魚梁瀬小・中学校	木の机・椅子21セット	高知市	高知小学校	下足箱2台、スリッパ入れ2台	高知市	ポッポ保育園	砂場ハウス
田野町	ぶらうらんどKouminkan	ままごとキッチン1台、学習机・椅子2台ほか	高知市	みかつき学園	木製棚5台	高知市	うららか保育園	押し車1台 衝立6台
室戸市	室津保育園	本棚5台、木製おもちゃ	高知市	丑之助学園	吊戸棚2台	高知市	江ノ口保育園	本棚1台
高知市	四国銀行 潮江支店	ヒノキ圧縮フローリングほか	高知市	東秦泉寺保育園	下駄箱4台、ゆらゆら橋1基、二人乗りブランコほか	土佐町	土佐町立土佐町小学校	木の机・椅子28組
南国市	鑽石蛭が丘クリニック	診療所待合室壁木質化ほか	高知市	あおい保育園	ウッドラック1基、木製ベンチ2台ほか	土佐町	道の駅 土佐さめうら（芝生公園）	ウッドデッキ
南国市	まみい保育園	屋外デッキテラス、屋外目隠しルーバー塀	高知市	芸術学園幼稚園	ホールの床の木質化、下駄箱1台	いの町	伊野南小学校 ログハウス児童会	棚2台
高知市	まるばし保育園	玩具用整理棚1台、柵2台	高知市	みさと保育園	帽子掛け15個	佐川町	黒岩中央保育所	木製テーブル21台、木製椅子60脚、絵本棚3台ほか
高知市	くるみ幼稚園	展望デッキ滑り台1台	高知市	若草幼稚園	収納棚、物入れ収納2基	越知町	越知幼稚園	木製雲梯1基
高知市	高知愛児園	収納付き折りたたみ机3台ほか	高知市	城南保育園	掲示板（園舎東・西）、園庭用テーブルほか	越知町	越知幼稚園・越知保育園	栓すべり台2基
高知市	朝倉木の丸保育園	0歳児クラス用ロッカー4連、花テーブル4個	高知市	あけぼの保育所、明見保育所	ちよこことテーブル2枚組、流し台1式	四万十町	旧都築邸の塀	木製塀44m
香南市	香我美おれんじ保育所	ころころ動物1セット、基本積み木1セットほか	高知市	鴨田保育園	収納間仕切りオープン棚	中土佐町	窪川小学校	学童机セット150台
香南市	夜須保育園	絵本立て1基、収納付き絵本立て1基	高知市	横浜新町保育園	持ち運びシューズボックスほか	中土佐町	大野見中学校	学童用机セット26台
香南市	吉川みどり保育園	戸外用棚2基、絵本収納棚1基	高知市	リハビリテーション病院 すこやかな杜	インフォメーションボード1台	須崎市	大野見青年の家図書館	木製書架16台、テーブル1台
高知市	一ツ橋小学校	木製遊具一式（ネットブリッジ・クライミング）	高知市	高知学園短期大学附属 高知幼稚園	本棚1台	須崎市	須崎保育園	砂場道具棚1基、花壇1式
高知市	鴨田小学校	図書室用閲覧机10台	南国市	おなが通り歯科	待合室チェア9脚、受付カウンター1台ほか	津野町	葉山小学校、精華小学校、中央小学校	机・椅子47組（葉山小18組）（精華小8組）（中央小21組）



土佐町立土佐町小学校の木の机・椅子



リハビリテーション病院すこやかな杜のウッドデッキ



梶原小学校の木の机・椅子



東秦泉寺保育園の三階建てのツリーハウス



## 道の駅 土佐さめうら 屋根付きウッドデッキ

土佐郡土佐町の中心に設置された地域の観光拠点「道の駅 土佐さめうら」には、屋根付きウッドデッキを増設しました。それによって、バーベキューや音楽イベントなど、さまざまな催しを大勢の方々楽しんでいただけるようになりました。普段は自由に開放されており、立ち寄ったお客様の休憩スペースとして利用されています。

土佐郡土佐町田井448-2  
☎0887-82-1680



がぞくみんなて。



森林保全ボランティア  
サンゴと森の救援隊  
代表 浜口和也さん

現在、土佐清水市の誓願寺住職。先代が植えた木でつくられたお寺を、今度は自分が植えた木で建て替えるのが夢。



## 森林保全ボランティアによる ゆたかな森のマモリ

山のマモリが海のマモリへ  
「森林保全ボランティア」サンゴと森の救援隊の発足のきっかけになった出来事は、高知県西南豪雨でした。と話す浜口和也さんは、当時、土佐清水市竜串地域でスキーバディビングのインストラクターをしていました。

2001年9月、短時間に猛烈な大雨が降ったため、川の水が溢れて大洪水となった高知西南豪雨災害。これによって、竜串湾に面した山林が100ヶ所以上崩れ、その土砂や流木が竜串湾に大量に流れ込んだため、竜串海中公園のサンゴ群集が壊滅的なダメージを負いました。「根本にある原因は山の不整備だ。湾内の生態系の保全活動を行っていくうえで、ただ泥や流木を取り除くだけでなく、根本的な対策として山の手入れもしないと、また同じ災害が繰り返してしまいます。」そう思った浜口さんの「山を整備する

ことが海を守ることにつながる」という考えに、海に関わる仕事をしているメンバー10名が賛同してサンゴと森の救援隊の活動がスタートしました。

学びながら森を守り育てる活動をしています

サンゴと森の救援隊では、気軽に山を体験してもらいたいという思いから、「山で遊ぶ」をテーマに自分たちのフィールドで木工体験をしたり、薪を焚いて炊飯したりできるイベントを、森林環境税を利用した「こうち山の日推進事業」補助金を受けて開催。1才から80才までの約40名が参加しました。

「みなさんが、僕らの活動をとおり、山に興味を持ってきっかけを得てくれたら嬉しいですね。」浜口さんは、今後、ボランティアの枠を超えて活動を広げていきたいと話してくれました。

## 森からの贈り物 【プレゼント】

本誌へのご意見、ご感想をお聞かせください。アンケートにお答えいただいた方に、素敵な読者プレゼントをご用意しました。11月25日(土)応募締め切りです。

①ホテル松葉川温泉  
「ペア宿泊券」(1組2名様)



日本最後の清流「四万十川」の源流のひとつ、日野地川が流れる四万十町の山里にある一軒宿です。四季折々の表情を見せる山々、渓谷、星空…自慢の温泉とおいしい食事で、最良の時間を過ごせます。

ホテル松葉川温泉  
住/高岡郡四万十町日野地605-1  
TEL/0880-23-0611

②一輪挿し(5名様)



ナラ・サクラ・クス・カバなどの材でつくられる一輪挿しは、あけた穴からガラスが見えるオシャレなデザイン。野の花を一輪ずつとさせば、空間がなごみます。(ナチュラルオイル、40×45mm×30mm×100mm)

工房刻屋  
住/高岡郡津野町新土居1554-1  
TEL/0889-55-2755

応募条件は、アンケートの記入です。  
左記の専用ハガキ、QRコード、またはHP (<https://www.pref.kochi.lg.jp/form/030101/mamori-question.html>) からご応募ください。締切りは平成29年11月25日(土)必着です。抽選の結果につきましては、当選者の方のみご連絡いたします。

個人情報保護は厳守します。  
個人情報保護の法令を遵守し、適正に取扱いさせていただきます。



QRコードから携帯サイトへアクセスできます。

マモリ21号、「森からの贈り物」当選者  
オーベルジュ土佐山「ペア宿泊券」/高知市T.Kさん  
工作キットひのきミニテーブル/高知市T.Sさん、高知市N.Nさん、高知市N.Mさん、高知市F.Tさん、高知市N.Yさん、高知市M.Mさん、高知市T.Nさん、香美市S.Aさん、香美市S.Mさん、愛媛県O.Dさん



## 「高知県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」って何?!

高知県では、平成29年4月1日に、「高知県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」を制定・施行しました。県民が一体となって木を使い、森を守っていくために制定された本条例。今回はその内容を少しご紹介します。

### どうして条例が必要なの?

森林は、定期的な間伐などの手入れをしてあげることによって下層植生も豊かになり、健全な森林づくりにつながるとともに、土砂災害の防止やCO<sub>2</sub>吸収機能等の多面的な機能を十分に発揮することができます。しかし、県産木材が使われず、県内で林業に携わる人たちは生活ができないため減っていき、森林が荒廃してしまいます。そんな問題に対して、県民みんなが理解を深め、一体となって県産木材の供給及び利用を進めていくために、この条例が制定されました。

### 未来に願いをこめて

この条例では県産木材の供給及び利用の促進に関して3つの基本理念を掲げています。

①県産木材の経済的価値の向上が図られること

林業及び木材産業の持続的な発展は、森林が県土の約84パーセントを占める高知県の経済の活性化には不可欠です。県産木材の供給及び利用の促進により、その経済的価値の向上を図っていきます。

②森林の次世代への継承等が図られること

森林は多面的機能を有するとともに再生可能な資源でもあります。県産木材の供給及び利用の促進により、健全な森林の次世代への継承及び循環型社会の形成を図っていきます。

③県産木材の好循環の促進が図られること

県産木材の供給量がいくら増えてもそれが使われなければ意味がありません。林業だけでなく木材産業その他関係産業の効果的な連携を推進し、関係事業者の持続可能な事業経営の仕組みを構築することで、ひいては県産木材が利用されることで、木がまた植えられるという好循環となるよう取り組んでいきます。

### みんなで協力しよう!

一部の力だけでは森林を守っていくことはできません。県民みんながそれぞれの違った立場で取り組むべき役割を把握し、一丸となって取り組む必要があります。そこで本条例では、県民の皆さま、関係事業者の皆さまの役割を明らかにすることにより、高知県全体の取り組みとして、県産木材の供給及び利用の促進を図ることを目指しました。



この条例に関する問合せ  
高知県林業環境政策課 TEL/088-821-4572



Post Card

こちらに  
62円切手を  
貼って  
投函して下さい。

7 8 0 - 8 0 5 0

高知県高知市鴨部1476-11  
ロイヤルハイツ102

「季刊高知」内  
mamori 編集部行

氏名	性別	男	女	年齢	歳
住所					
連絡先					
Eメール					
読者プレゼント希望番号	番	裏面の森林環境税に関するアンケートにご記入がない場合は、無効とさせていただきます。			



